

芳賀・宇都宮地域交通対策協議会の設立について

協議会の設立趣旨

産・学・官が連携して、ICTを活用した渋滞対策に関する社会実験を実施し、宇都宮市東部地域における円滑な交通の確保を図ること

社会実験を通しての成果

道路の渋滞緩和

新たな基幹交通（LRT）の導入に伴う道路環境の変化により懸念された交通の混乱について、鬼怒通り（県道宇都宮向田線）の、自動車交通量の変化、交通ルールの変更による交差点付近での自動車の挙動の変化、アンケートによる通勤者の意見等を確認する限り、**道路交通の大きな混乱はないことを確認した。**

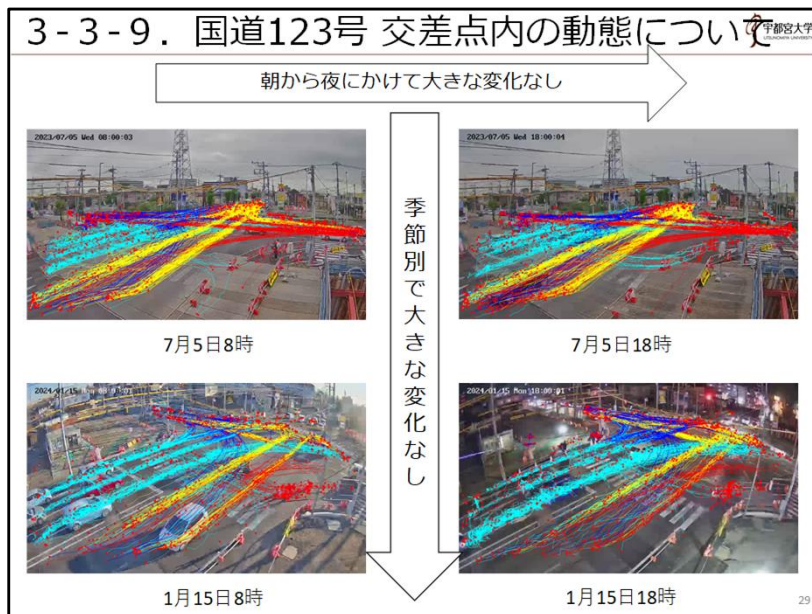
CCTVを活用したAI画像解析、LED表示板を用いた自動車交通量の平準化などの実験等については、道路環境が変化する中で、**一定の成果が確認できたとともに、今後の活用に向けた課題の整理を行うことができた。**

公共交通の利用促進

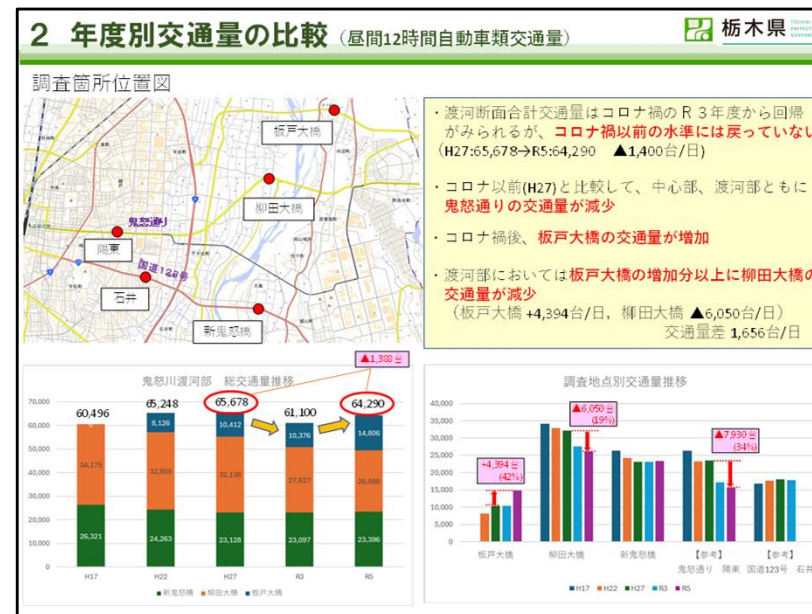
新たな基幹交通（LRT）が当初の予測値を上回り、**順調に利用されていることを確認し、P&Rの利用も公共交通の利用促進、都心部への自動車流入の抑制に貢献していることを確認した。**

今後も利用状況を確認するとともに、**必要に応じた利用環境の充実が図られることを確認した。**

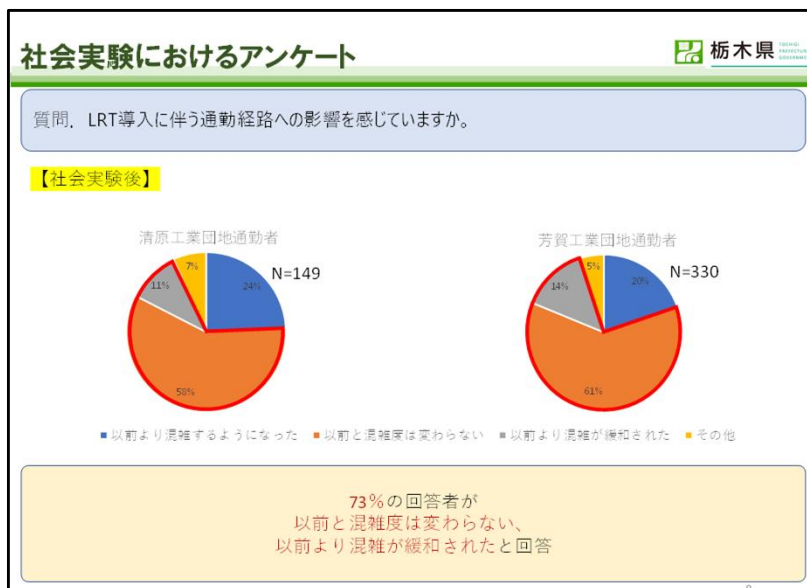
●交差点付近での自動車挙動確認



●自動車交通量の変化



●LRT導入後の通勤環境アンケート結果



●LED表示板を用いた自動車交通量の平準化



協議会の設立趣旨

産学官が連携して、芳賀町及び宇都宮市における既設の道路ストックを有効に活用し、交通全体の利便性向上を図るための協議を行うことを目的として設立

新たな協議会の着眼点

宇都宮東部地域渋滞対策協議会(R3~R5)

芳賀・宇都宮地域交通対策協議会

協議の対象

渋滞の緩和（円滑な交通確保）	⇒	交通全体の利便性向上
LRT導入後の道路交通への影響緩和	⇒	更なる、既設の道路ストックの有効活用
宇都宮市東部地域	⇒	宇都宮市東部地域に交通が流入する地域 (芳賀町の追加)

事務局としての連携

栃木県	⇒	国土交通省、宇都宮市、芳賀町、栃木県
-----	---	--------------------

協議事項

- (1) 地域内の道路交通量・基幹公共交通利用等の現状分析に関すること。
- (2) 現地実証実験の実施、効果分析及び検証に関すること。
- (3) その他、交通全体の利便性向上に必要な事項に関すること。